

# Catch Ball



びばい広報誌



新年号

(1)  
January 2010  
vol. 760

## 迎春



美唄市農業協同組合

代表理事組合長  
海老田 聖一

「天の戒め」

初春は  
天の戒め受けとめ  
大地に根ざし

謹んで初春のお祝詞を申し上げます。組合員の皆様には、ご健健にて新年を迎えられました事と推察申し上げ、心よりお慶び申し上げます。

また、この一年間、農協事業運営に特段のご愛顧を賜りました皆様をはじめ、ご指導下さいました関係機関の皆様に心より感謝申し上げます。今年が皆様にとりまして平穏で幸多い年に成りますよう心からご祈念申し上げますと共に、一層のご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

「大転換期」

また、二十一年度は政権交替という大変革の年でもあります。 「何故」という事の多くは申しませんが、一言で表現致すならば「数の驕り」であったのでは・・・新政権を誕生させた政権公約の中で、我々農家の心を引きつけた公約に「戸別所得補償制度」があります。我々農家にとって新政権下における農政が眞に農家が求める内容になるのか?取り分け「戸別所得補償制度」が、今日まで実施されてきた「産地確立対策」や

た。しかし、夢は無惨にも打ち碎かれ、質・量とも大打撃を余儀なくされ、ゆめぴりか最大の欠点である耐冷性の弱さを諸に露呈してしまった。

一方、優良食味米の三本柱のうち「おぼろづき」と「ふつくりんこ」は比較的安定した作柄の農家が多かったようになります。我々の経営は「ホームラン」か「三振」かという危険な経営ではなく、十年間の平均の中には安定性を求め、耐冷性等、品種の特性を見極め「適地適作」と「基本技術」を遵守し、今年は豊穣の秋を勝ち取りたいもので

あります。

いずれにせよ、二十二年、初春の船出は荒波に磯舟を漕ぎ出すような不安なスタートであります。今後とも系統はじめ関係団体と共に、農家が真に望む制度となるよう要請活動等、尽力して参る所存であります。

組合員の皆様にとつても農協にとつても農政の大転換期を迎える年になりますが、皆様の農協を一層ご愛顧賜り、大きく育てて戴きますよう心からお願ひ申し上げ初春のご挨拶とさせて戴きます。

# 年頭のあいさつ



美唄市農業協同組合

専務理事 村上利雄

新年あけましておめでとうございます。

新しき寅年が、皆様に幸多き年となる事を心より御祈念申し上げますと共に、本年も御指導、御協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

派遣切り成る社会問題で明けた昨年は、農業に於いても大変厳しく基幹である水稻の作況は、本道・南空知共、指数八十九の不良となりました。それは五月以降の日照不足、低温と記録的降雨による体験の無い天候不順で始まり、麦の穗発芽、大豆は湿害と青未熟粒多発、園芸作物も減収や品質劣化であり作物の開花が不完全であつたり、適期作業が出来なかつた為に、被害

めてもの救いと思います。

八月の衆議院選挙では、五十

五年体制崩壊により鳩山民主党フェストに沿つた政権運営により農業政策を、米戸別所得補償モデル対策と水田利活用自給力

向上対策へ転換させ実施させようとしていますが、補償の枠組と手順が示されず不安の中で、

産地確立対策事業が廃止されせられました。中心である米は、タンパクが高値で、なおかつ粒厚が薄く粒重が軽い為、困難な調整作業となり、全道的にみても良食味米のエースと期待された『ゆめぴりか』は、品質基準内品が少なく消費者の需要には応えられない残念なデビューと成る等、農産収入減少による年末収支悪化を心配しましたが、

又、埋蔵金発掘、無駄切りの基で行われた行政刷新会議の業務仕分けでは、事業は公に知られる善点は認めるが一部強引な印象もあり、地域・農業振興に必要な事業も、廃止や縮小の対象となっています。中には農

協・組合員に関係する事業も含

まれおり、地方の位置付けに疑問を持つ所です。CO<sub>2</sub>の削減が世界共通の課題と成った温室効果ガス対策や、気象の変化。

土地・水資源を中心とした自然環境保護、これらの原点は、地方・農業であり多面的機能を維持する一次産業を無くしてはこれらは守れないと思う時気掛かりなのは、WTO（世界貿易機関）農業交渉とFTA（自由貿易協定）に対する選挙公約中の行動です。与党と成った今は断固たる阻止の信念を望みますし、

食糧自給率の向上や所得補償など耳障りの良い目標だけではなく生産者、担い手が将来に希望を持って営農出来る裏付け有る仕組みをしっかりと構築してもらわなければなりません。

本年は真に大きな節目の年と成る事が予想され、重ねまして皆様の御協力、御鞭撻を頂きながら役職員一緒に努力する事をお誓いし、年頭の挨拶と致します。

## 新年のご挨拶



美唄市農業協同組合

青年部長 樋浦敏幸

樋浦敏幸

切健たのの大求頂費な域化る切いた結昨大農にり月さ康す取大会切めける者ど農や仲る農。果年き家は、のさすにを役組切の、業營間た業先にとく經空低て、支割とさでを發信する業者が果成大。求頂費な域化る切いた結昨大農にり月さ康す取大会切めける者ど農や仲る農。果年き家は、のさすにを役組切の、業營間た業先にとく經空低て、支割とさでを發信する業者が果成大。

新しい年にあたり



美唄市農業協同組合

女性部長  
田島優子

田島優子

れ女ねたでし 緒行庭古さ料五の事術磨様た豊のマ研に思を達はにうのもあ本積閥畜験する  
た性て。活関女まか料かれ理〇仲とはく々めか大が修は十いります。思大に勿な計皆食り方極と産やる  
J部の親動係性るな理らての点間し家庭ここが開閑全道八・九月の両日  
Aが部睦を機部思けを伝い大がにて「か基品を子活した。「食」で、  
祭員主催修は、と仲間しての指年を通す。の伝来改ビ「家庭理性ええ理覚かす康育」  
消費者とわ、と作りましと元と通す。の引えたためル庭三部をらるで  
とさ人代とよよ市市んと教閑地作業基に機農体

さて、我が国の景気は、内外の政策発動を主因とするものとすら、その持続性に危機感が高まっています。また、北海道農業は、手堅く地域で農業の手を握る企業が中心で、農業・農村基盤整備が進む一方で、農業生産の効率化が進むことで、農業生産の競争力が低下する傾向があります。この状況は、農地の過剰供給による地価下落や、労働人口の減少による労働力不足など、複数の要因によって引き起こされています。



新年にあたり

北海道農業協同組合中央会

會長飛田稔章

摂念での 確苦開めし合の人のめのがど農る  
と申き出本信境すてのたの、組懸も業景最  
致します来年しをる共、理めた役合念農交氣に最後  
し上す秋は打こ同J念にめ職員さ業渉のに、  
ます。う迎害はおりまます。新、えがます。  
年心なるな、心するも、のこのと  
のかくごらと豊挨祈が穰  
摂念での 確苦開めし合の人のめのがど農る  
と申き出本信境すてのたの、組懸も業景最  
致します来年しをる共、理めた役合念農交氣に最後  
し上す秋は打こ同J念にめ職員さ業渉のに、  
ます。う迎害はおりまます。新、えがます。  
年心なるな、心するも、のこのと  
のかくごらと豊挨祈が穰

新年あけましておめでとうございます。皆様に新しい初春をお迎えのことと存じます。また農業者の皆様が、日々の営農に精力的に取り組まれることに対する敬意を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、政権交代や農政改革、デフレ宣言など情勢変化の大きな年でした。作柄においても、七月の長雨やその後の低温・少日照の影響で、殆どの作物で不十分な結果に至りました。このような状況にあるときこそ、本質を見据えて、基本を大切にして対処することが肝要と存じます。

昨年の作柄の側面の一つとして、圃場(ほじょう)間格差の大きいことが言われています。従来も広い市内においては圃場条件には差があり、年々気象に応じて収量にも地区差が現出したものです。しかし圃場間差が大きいことは、基盤整備状況や

作物管理技術の格差も増幅して影響したものと推察されます。作物管理は作物生理や作物の姿・環境条件に合わせて、農業として為されることが基本となります。各農業の意義・狙いを、作物生理と照らし合わせながら再確認することが重要です。このことが安定収量・品質向上への、確実な近道と考えます。

肥料などの生産資材では、近年の高値傾向も懸念されます。低コストで、あわせて、合理的な資材活用を図る意味でも、土壤診断の活用、作物病害虫発生状況の観察が肝要と言えます。

農業政策では、戸別所得補償制度実施に向けての展開が進んでいます。多くの助成策がある中でも、それぞれの経営において、收支状況や作目別収支の把握による経営点検は、これまでと同様に重要な事項と言えます。経営点検は、長期経営計画とも連携して、規模拡大にも必須です。

傾向もしばらくは続くなり思われますが、各部門における長短は、規模拡大によって経営全体に大きく影響します。

これまで申し上げた事がらは、農家戸別で取り組むよりも農家同志の情報交換によって、効果がより大きく現れるものと存じます。情報交換により、各農家の判断材料も多くなり、経営改善の着眼力も鍛えられます。この着眼力は、次の世代に引き継ぐことのできる無形の財産でもあります。

さて景気低迷・雇用情勢悪化の中、農業が注目されています。農業は、自然の永劫的な営みのものと、産品を他の地域にも販売し地域外貨を得ます。このことから農商工連携の期待とも言えます。

結びに、皆様のご健勝と農業発展ならびに豊穣の秋をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといった

技術・経営の総点検を、地域としての取り組みに

空知農業改良普及センター

# 空知・美唄に活力を…

衆議院議員外務委員長

## 鈴木 宗男氏が来協

の原動力となります。皆さん方の声を国政に反映させていきたい」と述べた。

なつて頑張って頂きたい」とお祝いの言葉が向けられた。

今年のメニューは、上美唄産

小麦「春よ恋」を使用した袋焼きそばや、マカロニ・米・小麦・大豆・黒大豆のドン、上美唄産

スタミナ吳汁、お米五種食べ比べおにぎり・カステラ・冬野菜のサラダ盛りだくさんの六種で、

使用した食材は全て上美唄産。

地域の女性達が丹精込めて作り上げ、訪れた人達をもてなした。

立ったJAびばい海老田組合長は、「国営基盤整備事業の採択」と「戸別所得補償制度」に対する熱き思いを伝えた。

鈴木代議士の講演は『農政を語る』と『政治の四方山話』の二部構成で行われ、熱のこもつた弁に訪れた人たちは耳を傾けていた。最後に鈴木代議士は「今日の集いは今後の政治活動

## 上美唄地区 「美の里祭」開催

上美唄地域農業を考える会

(安達 武雄会長)は十一月二十八日、上美唄総合福祉会館において今年五回目を迎える「美の里祭(みのりさい)」を開催、上美唄地区農業者や農村女性、子供たちの他、関係機関職員併せて約六十名を招き、収穫の喜びを分かち合った。

開催にあたり安達会長は、「この上美唄地域農業を考える会は、平成十七年度より空知農業改良普及センターの重点指導地区に指定され、上美唄地域農業の振興と活性化を図り各種事業に取り組んでいます。今年は事業の最後の年となりますが、収穫祭を楽しんで下さい」と挨拶。

続いてJAびばいを代表し、岡 浩明常務より「これからもますます本会のテーマでもある地産地消をはじめとし地域活性化を目指し、上美唄地区一丸と

# 鈴木宗男と語

催：鈴木宗男美唄後援会 後援：美唄市土地  
メール bibaidaichi@yahoo.co.jp Gメール



## 日本ハムファイターズ がやつて来た!

A コープびばいコア店において十一月二十三日、今季リーグ優勝を果たした北海道日本ハムファイターズの江尻 慎太郎選手と稻田 直人選手二名を招いた、トーケンショット＆サイン会が開催された。

このイベントは、十月よりA コープびばい三店で、日本ハムファイターズ関連商品を含め二千円以上お買い物頂いたレシート一枚を一口として参加者を募り集め、約四六〇通の応募の中から抽選で三〇組六〇名が選ばれた。

イベント当日は、トーケンショット以外にも両選手との写真撮影やサイン入りグッズが当たる抽選会など、盛りだくさんの内容で大いに盛り上がった。また会場の外にも両選手を一目見ようと多くのファンが集まり、投げ掛けられる声援に二人は笑顔で応えていた。

両選手には、JAびばい 海老田 聖一組合長より雪藏工房「おぼろづき」と、女性職員より花束も贈られた。



## 今年の収穫を喜び、感謝する 「新嘗祭」

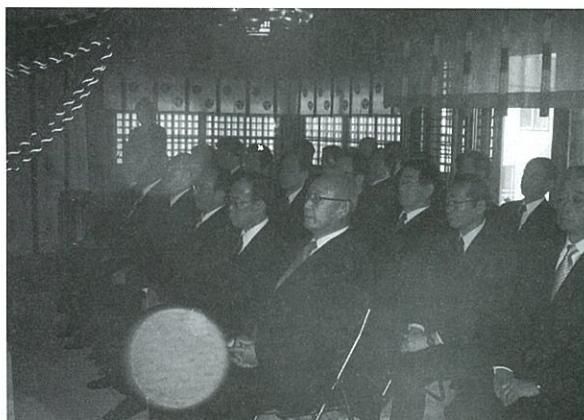
空知神社で十一月二十三日、二十余年ぶりに農産物の収穫と恵みに感謝する伝統行事「新嘗祭」が催され、JAびばい 海老田 聖一代表理事組合長や米麦センター協議会、園芸懇話会から関係者九名が参加した。

「新嘗祭」とは、旧暦十一月の卯の日に、宮中において初穂を神に捧げ、天皇自身がその年の新穀を初めて食す日であり、

古くは皇極帝の時代より始まつたとされる。明治六年以降からは十一月二十三日の「勤労を尊び、生産を祝い、国民が互いに感謝しあう日」である勤労感謝の日に定められ、国内の神社でも農耕儀礼の一つとして重要な行事とされている。

この日は、新米「おぼろづき」三十kgの他、玉葱、長葱、キャベツ、ホウレン草を献上。今年の収穫を感謝し、玉串を奉納した。

同神社では、基幹産業である農業の発展に願いを込め、来年以降も継続して「新嘗祭」を催す予定。



## 第一弾! アスパラに続きカレー・セットを寄贈

J Aびばい（海老田 聖一組合長）は十一月十六日、今年度第二弾となるレジ袋削減対策に伴う地域貢献を実施、地場産力レーセットを寄贈した。

今回はみんなが大好きなカレーライス用の米・じゃがいも・にんじん・たまねぎをセットにして、桜井 道夫美唄市長に手渡し、十八日の給食で「きのこカレー」として小中学生に振る舞われた。



## 第一回 農村女性講座開催



J Aびばい女性部（田島 優子部長）は十一月二十日、JAびばい会議室において、「第一回 農村女性講座」を開催、部員六十一名が参加した。

この日、「農協一筋 酢一筋」をモットーとした大興産業株式会社 猪原 實代表取締役と江口 菜穂子栄養士を講師に招き、Aコーポ酢を使った料理講習会が行われ、田島部長は「体にやさしい酢のことをみなさんと一緒に学んでいただきたい」と挨拶した。

## 三・レバー部会道外研修旅行

まず猪原代表取締役より、Aコーポ酢を独自の技術で製造してきた創業精神や酢の効能などが説明され、続いて江口栄養士より『らっきょう酢』を使ったちらし寿司や『五倍酢』を使った粉なますと味噌汁の作り方の説明がされた。参加者たちは実際に試食しながら、熱心にメモを取っていた。

J Aびばい女性部シルバー部会（佐伯 晴部会長）は、十一月十一日から四日間、南紀方面への研修旅行を企画、部会員が十六名参加した。

一日目は、飛行機のアクシデントがあり、予定より一時間程度遅れが生じたものの、行程通り伊勢神宮を見学。二日目は、二見ヶ浦などを見学した。

三日目からは、JA南紀のAコーポ南紀VASEO店を訪問、嶋本 勝信店長より、運営基本指針などが説明された。

J A南紀では、地場で生産された農産物全てにおいて、生産履歴を記帳し、南紀食品安全分析センターで農薬のチェックを行い、販売している。



## 布ぞうり作製講習会開催

J Aびばい女性部シルバー部会（佐伯 晴部会長）は十一月二十四日、JAびばい会議室において「布ぞうり」の作製講習会を開催、部会員十五名が参加した。

「布ぞうり」とは、足の指を開いたり、足裏を刺激することで健康を促すと評判で、スリッパに代わる室内履きとして今注目されている。この日は講師に茶志内町の高橋 美代子さんを招き、参加者たちはきれいな布ぞうりを完成させていた。

Aコーポ南紀VASEO店の直売所「なんたん市」は、登録農家数二二七戸でこだわりの商品などを出品、売り切れ商品が出るほどの大盛況。また、店舗販売と通販による販売を行い、旬な情報を提供している。

四日目は、「道の駅 紀の川万葉の里」を見学。ここ直売所は果樹や野菜類が中心で、近隣に観光農園や娯楽施設があることから、休日は新鮮な農産物を求める人で溢れかえる。今回、歴史に残る建築物・伝統・自然にふれるなど、有意義な研修旅行となり、参加者は皆満足している様子だった。



## 女性部加工部会視察研修

J A びばい女性部加工部会（西田由美子部会長）は十一月十七日、南幌町にある「みどりの会」（岩崎秀子代表）を訪問、加工品と加工販売・新鮮野菜販売を視察した。

この日は、「みどりの会」の結成から現在までの活動経過など、岩崎代表から直接説明された。

結成当初は札幌市場へ出荷していたが、翌年からは南幌町内のゴルフ場に直売所を設置、販売を続けている。年々販売所も

増え、「加工と販売で毎日大忙しひ」と話してくれた。

「みどりの会」の加工品は、ジャム・三升漬・なんばん味噌を中心に販売しているほか、自宅で取れた新鮮野菜も販売、Aコープ内の「もぎたて市」にも参加している。

今回参加した部会員たちは、岩崎代表から楽しい話、厳しい話を聞いた他、「三升漬」など三品を試食し、これから加工部会についても語り合い、意味深い研修を終えた。

## 女性部役員研修

J A びばい女性部（田島優子部長）は十二月一日から二日間、石狩方面の役員研修を企画し、十〇名が参加した。

一日目、石狩市新港にあるパールライス工場を訪問し、水間和明課長より、精米の行程などが説明された。

精米工場は、当工場と砂川市の工場二ヵ所で道内のホクレン表示米全てを精米している。米の安全・安心を目指し、トレーサビリティシステムを徹底し、パソコンや携帯端末からロットナンバーを入力することで生産



履歴が分かる仕組みとなつてい  
る。現在では、道外や海外から  
の見学者も増えている。

二日目は、ホクレン札幌野菜センターナーを訪問、田村修二課長より野菜センターの概要が説明された。

野菜センターのパート従業員は約八十名で、工場は三六五日稼働している。この工場では、野菜のパッケージ作業や、カツト野菜の販売などに取り組んでおり、生協・量販店など数百力所で販売されている。

この研修を通して、日頃の疲れを癒すとともに、役員間の親睦を深めた。



## 普及活動に 栄誉を讃え

十一月九日、J A びばい

女性部（田島優子部長）に、農業雑誌「家の光」の普及活用運動を積極的に展開し、その成果を讃え、JA北海道女性リーダー研修会内で開催された、北海道家の光大会において特別普及推進賞が贈られた。



## 平成22年度 営農計画書審査日程

月 日	時 間	対 象 地 区	月 日	時 間	対 象 地 区
2月18日 ～19日	9:00～11:00 13:00～15:00	団体	3月3日 (水)	9:00～11:00 13:30～16:00	元村美富 元村1
	9:00～10:00	進徳1 A 進徳2	3月4日 (木)	9:00～11:00 13:00～16:00	山形2 山形1
	10:00～11:00	進徳東1 進徳西 進徳3		9:00～10:00	茶志内2南1 茶志内2南2 茶志内2新行
2月22日 (月)	13:00～14:00	東明1 東明2 東明東7条	3月5日 (金)	10:00～11:00 13:00～16:00	茶志内2東 茶志内2東1 茶志内2東6線 茶志内1兵村 茶志内1中央
	14:00～16:00	共練1 共練中央 共練共南 共練東		9:00～11:00	(旧)茶志内協和田中 (旧)茶志内協和田中東
2月23日 (火)	9:00～11:00 13:00～15:00	一心2西 一心3 一心1西 一心2東	3月8日 (月)	13:00～14:00 14:00～15:00	(旧)茶志内協和昭和 (旧)茶志内協和昭和東1 (旧)茶志内協和豊進 (旧)茶志内協和豊進1
2月24日 (水)	9:00～10:00 10:00～11:00 13:00～14:00 14:00～16:00	癸巳南 癸巳中央 有為 癸巳北	3月9日 (火)	9:00～10:00 10:00～11:00	(旧)茶志内3中央 (旧)茶志内3北 (旧)茶志内3南 (旧)茶志内3東
	9:00～10:00	沼の内南1 沼の内南2		13:00～16:00	(旧)茶志内3榎本1 (旧)茶志内3榎本2
2月25日 (木)	10:00～11:00 13:00～14:00 14:00～16:00	沼の内中央 沼の内西 沼の内北1 沼の内北1の1 沼の内北2	3月10日 (水)	9:00～11:00 13:00～15:00	北美唄光栄 北美唄平成
2月26日 (金)	9:00～10:00 10:00～11:00 13:00～16:00	(旧)開発親和 (旧)開発桜井 (旧)開発北 (旧)開発南	3月11日 (木)	9:00～11:00 13:00～15:00	中村菱沼 中村南
3月1日 (月)	9:00～11:00 13:00～14:00 14:00～15:00	上美唄東栄 拓辰 (旧)上美唄沼ノ端	3月12日 (金)	9:00～11:00 13:00～14:30 14:30～16:00	中村中央 中村北 中村東
	9:00～11:00	(旧)上美唄1・2	3月15日 (月)	9:00～11:00 13:00～15:00	予備日
3月2日 (火)	13:00～14:00 14:00～15:00	(旧)上美唄昭和 (旧)上美唄共栄			

## 営農計画書作成に関する留意事項

●作成会場：経営相談課事務所内

●審査会場：委員会室

クミカン取引を行う場合は、基本的に根抵当権を設定させ取引を行う事になっています。尚、担保が不足する方については保証人、又は貯金担保等により取引する事になります。保証人によりクミカン取引を行う場合は、保証人（1名）の確認と保証書の作成を致しますので200円の印紙代を持参願います。審査の際には、保証人と同行されますようお願い致します。また、保証人の方は印鑑証明（1通）と実印（登録印）を持参下さい。

●クミカン取引は当座貸越契約になりますので200円の印紙税を支払う事になります。  
印紙代を持参願います。

●組合員数の多い農事組合の方は、待ち時間がありますご容赦願います。

●審査当日は、クミカン印鑑と同封資料一式を持参願います。

●パソコンにより計画書を作成しております。今年度様式が変更になっておりますので、様式が必要な方はFD等を持参して頂ければ事前にコピー一致します。

●家計費以外の現金供給は基本的に認められませんので計画書作成にあたっては、振込での対応をお願いします。

※審査当日は、最初に農業振興課で作付け計画を作成してから研修室（経営相談課事務所手前右側）にて営農部門の計画書を作成します。  
終了後、経営相談課事務所へ移動をお願い致します。

※ 農機具等の購入予定がある方は、営農計画書作成時に相談して下さい。

事前に購入すると資金借入が出来ない場合がありますので、余裕を持った計画をお願い致します。

尚、日程の変更があった場合はご連絡致します。

# JA共済ホットライン

## 第7号

新年明けましておめでとうございます。昨年は、当組合のJA共済（ひと・いえ・くるま）を広くご利用してくださり、厚く御礼申し上げますとともに、本年もJA共済（ひと・いえ・くるま）をよろしくお願ひ申し上げます。

近年、がんといつても早期の発見、初期の症状で治療をした場合、多くのものは再発の心配も無く、完治するといわれております。しかし、万が一がんで入院・手術をされた場合、経済的な負担が大きい事が考えられます。

今回のJA共済ホットラインでは万が一がんと診断された場合の入院・手術・退院後の療養まで十分なサポートを実現する「がん共済」についてご説明致します。終身共済の入院特約に関しまして、入院・手術に関しては最長で80歳までの保障となります。このがん共済については一生懸命にわたり、がんに対する保障があり、掛け捨てではなく、解約時には返戻金があります。また、女性特有の『乳がん・子宮頸がん・卵巣がん』に関する保障が得られる為、このがん共済に関しましては特に女性にお薦め致します。

### がん共済のポイントと保障内容

**①すべてのがんを一生懸命保障 ②上皮内がん・脳腫瘍も保障 ③掛け捨てではありません**

例) がん入院10,000円コース【コースは5,000円~40,000円の8タイプから選択できます!】

がんと	がんと診断された場合、がん診断共済をお受取になれます。(共済期間を通じて一回のみ)	
診断されたら	<b>100万円</b> (入院金額の100倍)	
がんで 入院されたら	<b>1日あたり 10,000円</b> (入院金額×日数)	がんで入院された場合、がん入院共済金を1日目からお受取になれます。また、1回目の入院にかかる支払限度日数及び入院日数の支払通算限度はありません。
がんで 手術されたら	<b>1回につき 10・20・40万円</b> (入院金額の10倍・20倍・40倍)	がんの治療を目的とした手術について、手術の種類に応じてがん手術共済金をお受取になれます。(所定の手術に限ります。)
退院後の 療養には	<b>20万円</b> (入院金額の20倍)	がんによる入院を継続して20日以上された後、退院されたとき、がん退院後療養共済金をお受取になれます。(退院後20日以内にがんで入院された場合、その入院は所定の額を差引いてお支払いします)
がんで 万が一のときは	<b>100万円</b> (入院金額の100倍)	がんが直接の原因で万が一の場合に、がん死亡共済金をお受取になれます。
がん以外で 万が一のときは	<b>10万円</b> (入院金額の10倍)	がん以外の原因により万が一の場合に、死亡給付金をお受取になれます。

一生懸命保障します!

※1 がん共済は、ご契約から90日間の不担保期間があります。契約してから90日間の間に被共済者が悪性新生物（がん）または脳腫瘍と診断確定された場合には、ご契約は無効とし、共済金はお支払いできません。がん以外で万一（死亡）の場合のお支払いおよび共済掛金の払込免除についてはご契約日から保障致します。



上記のように様々な保障が得られ、がんや脳腫瘍には十分なサポートを致します。  
今現在、または将来、がんや脳腫瘍に対して不安を抱えております方がいらっしゃいましたら是非加入をお薦め致します。

ご相談はJAひばい共済推進課（63-2164）までご連絡よろしくお願い致します。

この資料は、概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧下さい。また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧下さい。支払われる共済金については「リーフレット」「保障設計書」を必ずご覧下さい。

JA共済

登録番号 09010564057

## こよみ・行事

1月

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 2日 ○Aコープ初売り  
(本店・いなほ店・コア店)  
5日 ○仕事始め 役職員合同新年会  
14日 ○内部審査(米麦課)  
19日 ○企画経営検討会議  
20日 ○定例理事会  
29日 ○臨時理事会  
31日 ○決算棚卸



## 《JAの概要》

— 11月末 —

○ 皆さんの貯金	24,587,114千円
○ 皆さんへの貸出金	7,125,277千円
○ 皆さんの出資金	725,360千円
○ 組合員数	
(正)	684人
(准)	4,154人
(計)	4,838人

題  
「充」

JA川柳

充実な生活夢が追いかける光

傍にいるだけで心が充ちて来る

キヌ

遺産分け終えて佛間の陽が温い

みどり

もう充分言つてしまつて後悔し

叶代

意気込みが充ちて風吹く政

俊朗

商戦のちらし朝刊からあふれ

よし子

充実の湯宿に命の糧貢う

美登利

人生に充つて吹かせる花吹雪

志

欲望を充せば見える次の山

美

一皿を充し独りの虹を織る

勝

生涯の脇役母の愛充る

米

米子

一歩

充分な蓄えないが愛がある

裕子

過ぎ去ればむかし昔の風のみち

一歩

光

## 気持ちも新たにJAの年始貯金でスタート

2010年

1月4日(月)

より窓口営業いたします。

今年もJAバンクをよろしくお願ひいたします

あけましておめでとうございます  
旧年中はJAバンクをご利用いただき  
誠にありがとうございました



# 美唄市農業協同組合

代表理事組合長

海老田 聖一

専務理事

村上 利雄

常務理事

岡 浩明

代表監事

岸 定

常勤監事

横井 博

職務代理理事

宮崎 義一

理事

川田 義和

理

藤原 国夫

事

平良 均

## 【信用部】

信用部長 梅田 哲

理

川田 義和

信用部次長 原田 光哲

事

五十嵐 敏春

金融課長 川原田 光哲

理

水口 幹久

信用部次長 原田 光哲

事

金子 義彦

農業振興課長 新森 昭

理

矢野 義夫

農業振興課長 新森 昭

事

新吾 勝美

農業振興課長 新森 昭

理

米課長 坂村 千葉

農業振興課長 新森 昭

事

一般監事

農業資材課長 新鞍 一政

外

職員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員

員